

令和5年度 学校関係者評価報告書

学校法人 北陸学園
北陸食育フードカレッジ
北陸福祉保育専門学院

学校法人 北陸学園の学校関係者評価委員会は、

令和5年度 自己点検・自己評価及び学生アンケートの集計結果に基づき、学校関係者評価を実施。

以下の通り報告致します。

< 評価項目 >

(1). 教育理念・目標

評価項目	意見	総評及び対策
・学校の理念・目的・育人人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	・専門分野に特化した人材はもちろん、社会のニーズに合った人材育成をしている。 ・職業教育及び人材教育に関して、特徴は明確である。 ・この素晴らしい理念・目的等を幅広く周知する必要がある。	教育理念・目標に基づき適正な学校運営がなされている。 様々なSNS等の有効活用はみられるが、どこまで成果が上がっているかの検証を再度細かく行う必要があると思う。
・学校における職業教育その他の教育指導等の特性が明確か	・専門性に特化した教育をしていること、各分野の素晴らしい講師陣を広く知らしめるべきである。	
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	・理事長の先を見越した考えにより、きちんと将来構想ができており、業界毎にそれぞれの社会のニーズに合っている。 国内の幅広い地域より意見を取り入れ将来構想を練っている。	

(2). 学校運営

評価項目	意見	総評及び対策
・目的等に沿った運営方針(事業計画含む)か	・各専門学校のニーズにあった人材育成がしっかりとなされている。 ・きちんと目的に沿って、職員一丸となって動いている様子が見られる。	母数である子どもの数が減少している中、同業の学校数は減っていない。 学生数の減少対策が必至。
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化	・学園組織もしっかりとしている。 ・意思決定に係る情報の流れもきちんと決まっている。	

されているか、また、有効に機能しているか		
----------------------	--	--

(3). 教育活動

評価項目	意見	総評及び対策
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実施方針に基づき、専門職として求められる技術習得の為の段階的な実技指導計画が編成されている。 ・各専門分野の業界の意見を参考に、独自の教育課程編成を行っている。 ・社会のニーズにあった教育課程編成となっている。 	<p>適正な教育カリキュラムの編成となっている。</p> <p>総体的に現状維持を心掛けより一層の技能・技術の習得を図ると共に、更なる人材育成に注力する。</p> <p>学科毎に更に学生に対しての個別指導の強化を図れるようなシラバスの検討を引き続き行う。</p> <p>教育編成委員会との連携による授業内容により更に学生の職業教育ができ、学生の満足感にもつながっている。</p>
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・テクニカルチェック等段階的なテストを重点的に継続することにより基礎技術をしっかり身に付け、卒業できるよう更なる努力を求める。 ・技術習得度の見える化が明確になっており、学生の学習意欲も高まっているようである。 	
・授業評価の実施・評価体制はあるか	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の職員の授業評価も整理され、更により良い授業にむけて対策がなされている。 	
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	<ul style="list-style-type: none"> ・明確な基準があるので、わかりやすい。 ・学則にも明記され、入学時のオリエンテーションでもきちんと説明があり、理解しやすくなっている。 	
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	<ul style="list-style-type: none"> ・学生ごとに担当を決め、より細かな指導ができています。 ・学習意欲の低下を防ぐための学習習慣の定着に課題を感じる。 ・理解に時間を要する学生に対し、個別対応を重視する。 	

(4). 生徒指導等

評価項目	意見	総評及び対策
・基本的な生活習慣の確立のため取組が行われているか	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や礼儀教育に注力されている成果が学生にはっきりと表れている。 ・寮生活、学校生活すべてにおいて、計画的に指導されている。 	<p>生徒指導としては、入学してから就職まで、一貫した指導を行い、また、個々の特性にあわせた指導を行っていることが毎年100%の就職率につながっていると思う。</p> <p>現状の指導方法を維持してほしい。</p>
・生徒・保護者からの相談体制が整備されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・学級担任制度をとっており、生徒との相談時間も毎日確保されており、保護者からの連絡体制もきちんと整備されている。 	
・進学・就職指導にかかる支援体制は整備されているか	<ul style="list-style-type: none"> ・資格を活かした就職率100%が物語っているように、支援体制は整備されている。 	

(5). 学修成果

評価項目	意見	総評及び対策
・進学率や就職率の向上がみられているか	毎年資格を活かした就職率100%であり、また、年々就職先のレベルも上がっている。	①専門的なカリキュラム ②資格取得の為の試験対策 ③学生への個別指導の充実 これらが充実していることにより現在の就職率及び資格取得率の状況となっている。 特に全学科、国家試験100%合格を目指してほしい。
・資格取得率の向上の為のカリキュラムは良かったか	・資格取得率向上の為、学科毎に非常勤講師も含めシラバス会議を開催し細かなカリキュラム体制を確立していることにより、取得率が向上している。 ・反復模擬問題解答・解説により、知識の定着を図っている。 ・国試対策に関しては現状に甘んじず、個々の学生にあわせた対策も検討して欲しい。	
・退学率の減少がみられるか	・退学率は減少している。 ・個別面談を設けることにより、早い段階での問題解決になり、退学者のはどめとなっている。	

(6). 生徒支援

評価項目	意見	総評及び対策
・生徒に対する経済的な支援体制は整備されているか	・奨学金支援や、個別に相談を受けるなどの支援体制を整備している。	現状維持を望む。 経済的に修学の難しい学生に対する支援体制の強化も検討する。 コロナ対策として遠隔授業対応整備も行われている。
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	・奨学金支援や、個別に相談を受けるなどの支援体制を整備している。	
・生徒の生活環境への支援は行われているか	・学校設備、寮の設備の完備は素晴らしい。	
・保護者と適切に連携しているか	・各々の連絡先を把握し、問題が発生した場合には速やかに連絡している。また、保護者よりの問い合わせにも常に応じている。	

(7). 教育環境

評価項目	意見	総評及び対策
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	特に問題はない。	学園及び寮の整備・点検を現状通り継続的に行い、現状の維持を図ってほしい。
・防災に対する体制は整備されているか	防災責任者により、防災時の動きについて体制が確立されている。緊急連絡体制をとり、迅速な対応をしている。	

(8). 生徒の受入れ募集

評価項目	意見	総評及び対策
・生徒募集活動は、適正に行われているか	もっと学園の良い内容を周知できたはず。 業者とのタイアップにより、高校へのスキルアップ授業への参入等含め工夫している。	学生募集を最重要課題として、入学希望者数の増えている学科においては更なる努力を求める。 入学選考においてもHP・募集要項に基づき適正に行われている。
・生徒募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	就職率、資格取得に向けての対応等、成果の上がっている部分を更に強調すべきである。	
・学納金は妥当なものとなっているか	全国的にも公立と変わらないくらいの学費であり、補助金もない状態での経営は素晴らしいと思う。 妥当な金額である。	

(9). 財務

評価項目	意見	総評及び対策
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	問題はない	学生数減による収入減は否めない。 学生数減少による収入減少を様々な経費削減等により支出減となっており、努力の成果がでている。
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	理事会でもきちんと説明されている。問題はない。	
・財務について会計監査が適正に行われているか	会計士による毎月のチェック体制も含め適正である。	

(10). 法令等の遵守

評価項目	意見	総評及び対策
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	全く問題ない	学校法人としての社会的責任を全うするために、個人情報の保護をはじめ、様々な面で法令違反のないように法令を遵守するための体制を整え周知徹底することが重要である。
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	個人情報に関しての厳重な対策が取られている。	
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	自己評価に基づき、問題点を毎年改善するように努力している。	

総評

上記10項目に対し、委員による評価は概ね評価する。

学生募集を更に力を入れていくことが必至。

学園が地域と連携して様々な取り組みをしていることは評価に値する。今後も継続して頂きたい。

学生の興味関心、環境も変わってきている。魅力あるプログラムを更に検討して欲しい。

<学校関係者評価委員>

加藤 聡介 (学)北陸学園 理事長
加藤 圭子 (学)北陸学園 理事長補佐
長谷川佐久信 (有)鴨川館 代表取締役
松井 秀明 (株)美松 代表取締役
角谷 正雄 (社)若葉会 金城幼稚園・保育園 園長
飛永 賢一 (社)高龍会 西部保育園 園長
高野 隆芳 (株)グッドエイジングクラブ 総支配人
加藤 理代 特別養護老人ホームかつぼ園 園長

<学内職員>

山本 春奈 北陸食育フードカレッジ 調理・製菓・フードマイスター学科
千谷 敬子 北陸食育フードカレッジ 管理栄養士学科
小林 智子 北陸福祉保育専門学院 こども系学科